

# 地方CR活動

大阪府協会

『子ども食堂』支援金を寄付しました

大阪府協会（会長：石井雄三 住友生命大阪中央支社長）は、会員各社の役職員からの善意で集まった募金により、一般社団法人こもれびが開催する『子ども食堂』に 15 万円を寄付しました。

7月31日に寄贈式を行い、一般社団法人こもれびの水流添綾代表理事に、片山和弘副会長（第一生命執行役員大阪北支社長）より目録を手交しました。

水流添代表理事は、「『子ども食堂』は子どもたちが一般社会の多くの人々と一緒に食卓を囲むことで、人の温かさや人との繋がりを感じられる場となっています。生命保険協会様からいただいた寄付金を有効に使わせていただき、更に温かい『子ども食堂』にできればと考えています。」と感謝の言葉を述べられました。

また寄贈式のあと、片山副会長・田中事務局長の2名が『子ども食堂』に参加し、施設に通う子どもやサポートボランティア、こもれびのスタッフと総勢30名で約一時間、和気あいあいと終始温かい雰囲気の中での食事会となりました。

大阪府協会では引き続き、『子ども食堂』への支援に取り組んでいきます。

